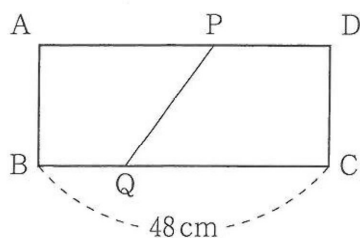


〔図1〕のような長方形ABCDがあります。点Pは辺AD上を、点Qは辺BC上を何度も往復します。

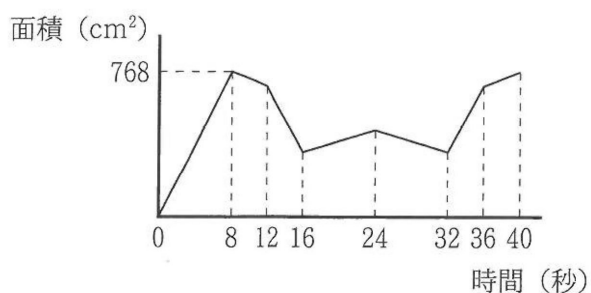
点Pは頂点Aから、点Qは頂点Bから同時に出発します。点Pが動き始めてからの時間と四角形ABQPの面積の関係は〔図2〕のようなグラフとなりました。点Pより点Qが速く動くとき、次の問いに答えなさい。

(1) 四角形ABQPの面積が長方形ABCDの面積の半分となる2回目の時間は、点Pが出発してから何秒後ですか。

(2) 四角形ABQPが正方形となる2回目の時間は、点Pが出発してから何秒後ですか。



〔図1〕



〔図2〕

【式と考え方】

(1)		(2)	
-----	--	-----	--